2023年度　日本工学院八王子専門学校											
声優・演劇科											
舞踊Ⅳ											
対象	２年次	開講期	後期	区分	選	種別	実技	時間数	40	単位	1
担当教員	花ノ本寿、花ノ本寿美佳			実務経験	有	職種	舞踊家				

授業概要

日本舞踊を通じて品や礼節を身につける。

到達目標

芸能は全てそうであるが、日本の伝統芸能も一筋縄ではいかないものが多い。勉強して積み重ねてきたことだけが本番で表出する。短時間に習得したものは顕れない。成果発表の時期には、着付け・礼儀作法・扇子の扱い・舞踊すべてが鑑賞に耐えうるレベルに到達したい。また、この授業を通して技能・知識だけでなく、集団での協調性や助け合う気持ち、伝統を重んじる心や謙虚な姿勢なども習得する。

授業方法

舞踊Ⅲの授業でインプットしてきたものを、アウトプットする行程に切り替えていく。具体的には、成果発表時のキャスティングやフォーメーションでの実習（入退場なども含む）、実寸（床にバミリなどで個人個人の立ち位置や入退場を示す）での稽古、実際の曲順での反復などを中心とする。別に、着付け・礼儀作法・扇子の扱い・舞踊も鑑賞に耐えうるレベルに到達するまで細かくセクションごとに稽古する。

成績評価方法

礼儀作法、着付け、踊りなどすべてを総合的に評価する。

履修上の注意

舞踊Ⅲ同様に、この授業独特の挨拶の仕方や設定されたルールは遂行し、さらに成果発表に向けて個人プレーではなく集団プレーであることを認識する。一人の行動で大勢に迷惑のかかることのないよう注意を配る。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。授業計画は成果発表の仕様・状況により、一部流動的となる。

教科書教材

浴衣一式、扇子、手ぬぐい。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。

回数	授業計画
第1回	～第8回　歌舞伎のせりふ
第9回	今まで学習した作品の成果発表
第10回	後期試験